

謹賀新春

1月

幸楽苑だより



発行元：介護老人保健施設 宇部幸楽苑
 発行日：令和8年 1月1日
 TEL 0836-51-3113 FAX 0836-51-5522

「新年 挨拶」

宇部幸楽苑
 菩長 前川剛志



この事により、入苑者により良い栄養管理・介護・看護・リハビリテーション・老人医療をお届けする体制ができましたので、入苑者とそのご家族に全人的に温かいサービスを提供できます。

そして、入苑者がお元気になって自宅や施設に帰ることができます。老健を目指して参ります。

このような取り組みの中で、職員は科学的な思考能力を高めることができ、昨年十一月に下関市で開催された全国老人保健施設大会で4名の職員が発表、1人が座長を致しました。

新年あけましておめでとうございます。皆さま方に
 おかれましては、年末年始を健やかにお過しのことと
 お慶び申し上げます。

旧年中は関係施設・病院には大変お世話になり、入
 苑者の急性期疾患に対応することができました。衷心
 より御礼申し上げます。

私が苑長を拝命してから早三年になりますが、宇部
 幸楽苑の現場を職員とともに、入苑者目線で改革して
 参りました。特に力を入れ、職員全員で取り組んだこ
 との一つに新型コロナウィルス感染症があります。各
 種の予防策は勿論のこと、感染症発生時には徹底した
 ゾーニングと換気を行いました。そして、休日でも超
 早期の診断と治療を行える体制を探りました。

お陰様で、どなたも亡くなることはなく、現在に至
 つております。

次に、昨年四月からは科学的事実に基づく運営に取
 り組んで参りました（厚生労働省のLIFEに対
 応）。



地域に根差した老健、科学的背景を現場に生かす
 老健、職員が働き易い老健として、オンリーワンの
 老健を目指して職員一同精進して参りますので、本
 年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

「全国介護老人保健施設大会㏌山口で発表してきました」

介護主任 金山 徹郎

この度、老健大会にて【介護職員増員に至るまで】当たり前を見直す」という研究テーマで発表してきました。現場

職員と事務の人事部門とが協力して採用活動に注力した結果、今までは十年かけて十三名の採用数でしたが、令和六年度は介護部門で介護助手五名を含めて十名の介護職員を確保できました。職員の発想の転換により、今までは事務サイドに任せていました採用活動を現場職員が直接求職者と話す機会を設け、現場の生の声を伝える事が出来た事が良い結果に繋がったと考えられます。今後は、介護職と介護助手の役割をより明確にし、利用者様により良いケアを提供できるように尽力して参ります。良い経験をさせて頂き有難うございました。

支援相談員 有吉 真彦

令和七年十一月二十七・二十八日と全国介護老人保健施設大会山口大会が下関であり、発表者として参加させていただきました。

発表自体は二回目だったのですが、なにせ久しぶりだったので緊張しました。今回のテーマは、相談員として在宅復帰について事例を出して発表しました。

当苑では在宅復帰をされる方が少ないので、今回の事例のご家族は介護未経験で、食事の用意もあまり得意でない方でしたが、在宅サービスなどを使って一ヶ月ではありますが無事に帰つて来られました。本人・家族共に喜ばれ、今後に繋げていけたらと思います。

理学療法士 富田 康平

この度、老健大会にて発表してきました。幸楽苑の職員も高齢化が徐々に進み、いかに身体に負担をかけずに介助をするかという課題となっていました。そこで古武術介護法という方法を使用し移乗動作がどれだけ楽になるかと

いうテーマで研究し発表しました。元々、人前に立つて何かをするタイプではないのでとても緊張しましたが、とてもいい経験になりました。今後も継続していかに負担をかけずに介助をするか研究し職員・利用者様ともども負担軽減できればと思いま

看護師 松田 高一郎

この度、全国老健大会にて、テーマ「かぶせ気味側臥位による重症肺炎からの回復」について発表してまいりました。かぶせ気味側臥位という特殊な体位変換による重力を利用した排痰方法での改善例で、今回は症例報告という形での発表でした。今後は臨床での検証を続けプロトコールの作成へとつなげていきより良い看護が提供できるようにしていきたいと思います。

幸楽苑に入社して初めての発表で緊張もしましたが何とか無事に終えることが出来ました。貴重な経験の場を与えて頂き有難うございました。

「徒然なるまことに…」

2階 看護師 徳本 綾香

新年あけましておめでとうございます。

私は、中学一年生、小学五、三年生の娘、一才三か月の息子がいます。

毎日、朝から晩まで目まぐるしく、気づけば一日が終わっているような感じではあります。

今しかない子供たちとの時間を大切にしようと夫婦で時間を作り休日は公園やイベント事へと思い出作りに出かけています。

